

令和7年度

# ながとろだいいち 長瀬町立長瀬第一小学校

## 岩田神楽体験



第5学年

### 特色

- 岩田神楽は、長瀬町岩田地区で大正時代から続く伝統行事である。地域の方を指導者としてお招きし、神楽の歴史を学ぶとともに使用する衣装や道具に触れ、実際に踊りや演奏の体験をする。本校と統合した旧長瀬第二小学校において総合的な学習の時間で実践してきた大切な取組である。統合した後も本校でその想いを引継ぎ、「ふるさと教育」の一環として取り組んでいる。

### 児童の感想

- 岩田神楽を実際にやってみると、リズムが複雑だったり足が上がらなかつたりと、一つ一つの動作が難しかった。
- 見えづらい天狗のお面をつけて、重い衣装を着て舞を踊るのは大変だったので、岩田神楽の方たちはたくさん練習しているんだと感じた。
- 槍や扇子などの道具、鈴や太鼓などの楽器を見やすい配置にしていると聞いて、見ているお客さんのことをよく考えているのだと思った。

### 成果

- この取組を通して、学校が地域の伝統文化を次世代に継承する場や機会となっている。地域の方々とのつながりを絶やさず、本校の教育活動をより豊かなものになっている。なにより、子供たちが生まれ育った地元愛を育む良い機会となっている。